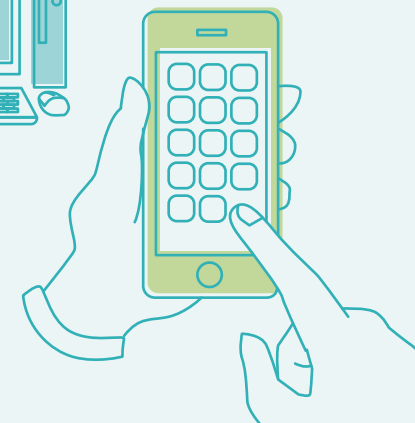
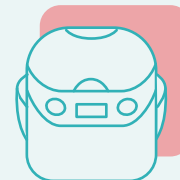
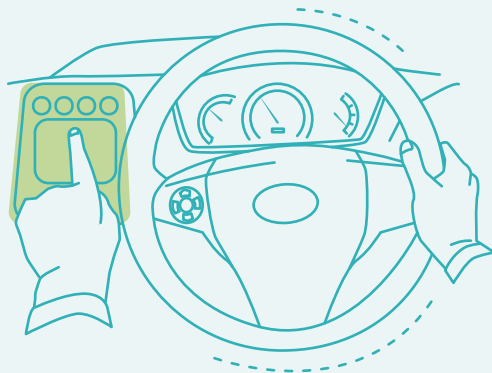
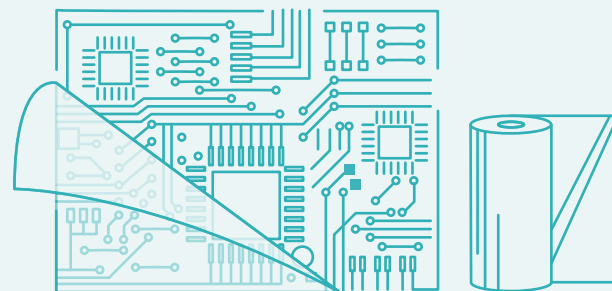
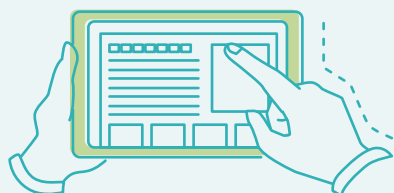
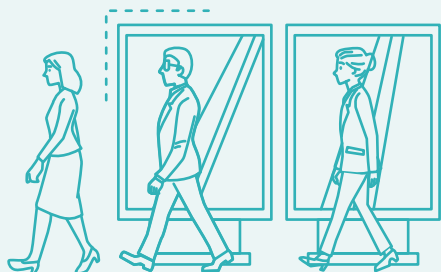
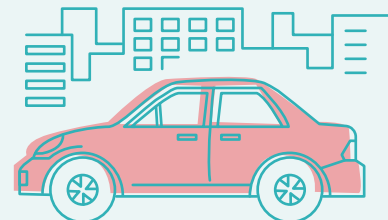
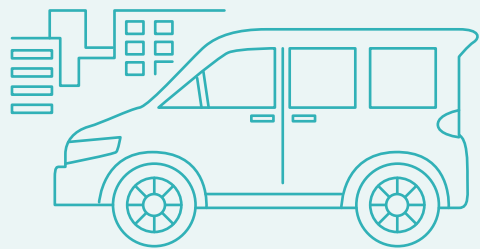
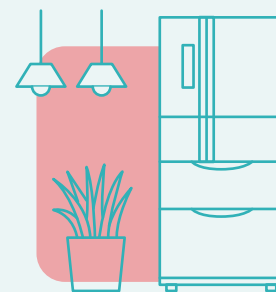
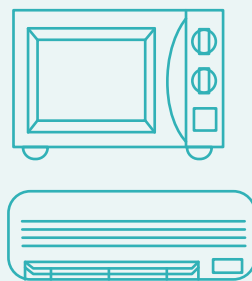
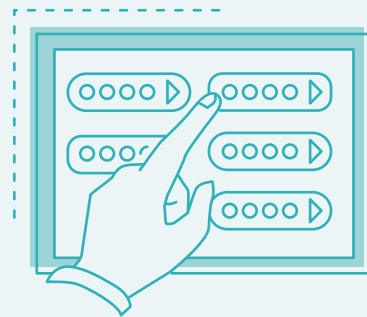
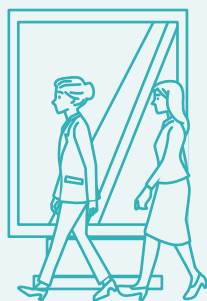


多様なフィルムで
豊かで幸せな
生活を、世の中を、
地球環境を支える。

team
HYNT
東山フィルム株式会社



多様なフィルムで
豊かで幸せな
生活を、世の中を、
地球環境を支える。



フィルムに、
命を、
吹き込む。

フィルムの可能性は無限大。

わたしたちは単なる加工ではなく、

フィルムに命を吹き込む仕事をしています。

そして、そのフィルムはどこかで誰かが必要としている、

社会を支える何かに生まれ変わります。

フィルムの可能性を止めない。

そのために、わたしたちは、つねにHYNT (ヒント)を

探し続ける会社でありたいと考えています。





東山フィルムとは

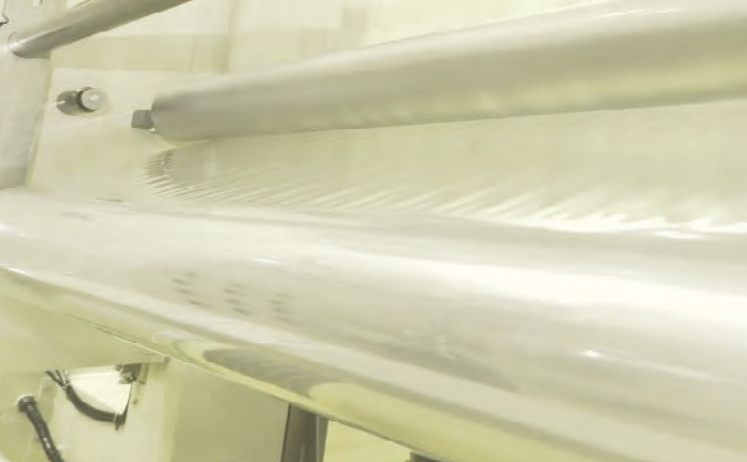
team
HYNT

東山フィルム株式会社は、1949年の創業以来フィルムの加工に携わり、進化を遂げてきた技術者集団です。

ポリエステルフィルムの成型加工をはじめた当初から、自社で加工設備を作りメンテナンスも自分たちで行う。その精神はウェットコーティング事業が主力となった今でも受け継がれています。

私たちの加工するフィルムは、用途もお客さまもさまざま。

品質の良い製品のご提供とサポートを実現するため、すべての部署が一丸となったteam HYNT(チームヒント)は、これからも挑戦してまいります。



受託加工・設備紹介

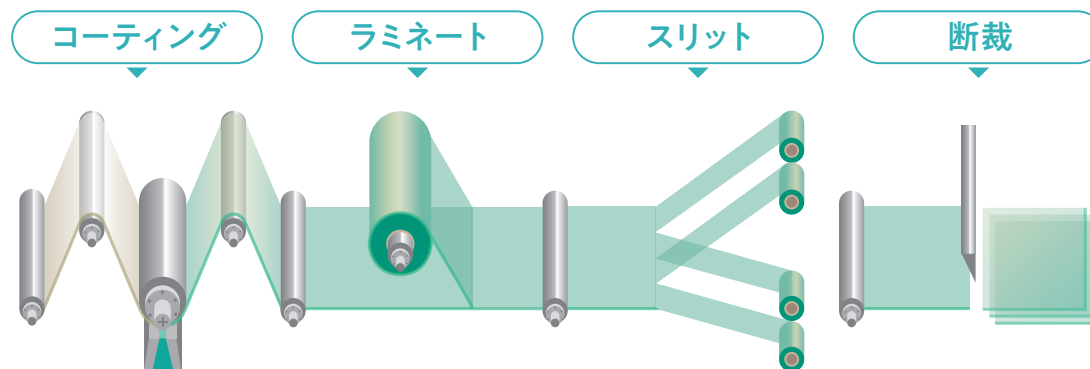
Processing & Machine

フィルムに一步先を行く付加価値を生み出し、自社での生産設備の改良で実現する加工技術力で、お客さまのご要望に応えた製品を提供しています。

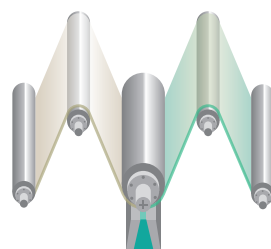
原材料まで含めた多角的なアプローチと粘り強いトライが東山フィルムの大きな特長です。フィルム加工のスペシャリストによる「曲げる」「貼る」「切る」「成型する」二次加工技術を組み合わせることにより、よりお客さまのご要望に沿ったフィルム(加工)製品を実現します。

さまざまな加工方法の組み合わせが可能です

一部の加工のみではなく、複数加工の組み合わせが可能です。
お客さまのご要望に合わせた最適なプランをお選びいただけます。

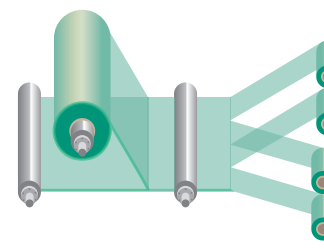


東山フィルムの受託加工



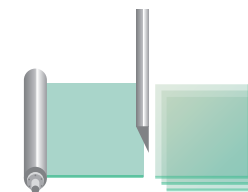
コーティング

有機溶剤や液体に溶解された樹脂を、ベースフィルム(基材)上に均一にコーティング(塗布・塗工)します。塗工方法には「ダイレクト」と「グラビア」があります。



ラミネート・スリット

ラミネートは、ロール to ロールでフィルムを貼り合わせて巻き取ります。スリットは、ロール to ロールでTD(幅方向)及びMD(流れ方向)に切断し巻き取ります。



シートカット・断裁

ロールからシート(枚葉)状に切断します。ロールからMD(流れ方向)に大きなシート状に切り出し(シートカット)、さらにTD(幅方向)に指定のサイズにカットします(化粧裁ち)。

お客さまとの「モノづくり」

東山フィルムでは案件ごとに専任の技術担当者がつき、試作から量産までをサポートいたします。

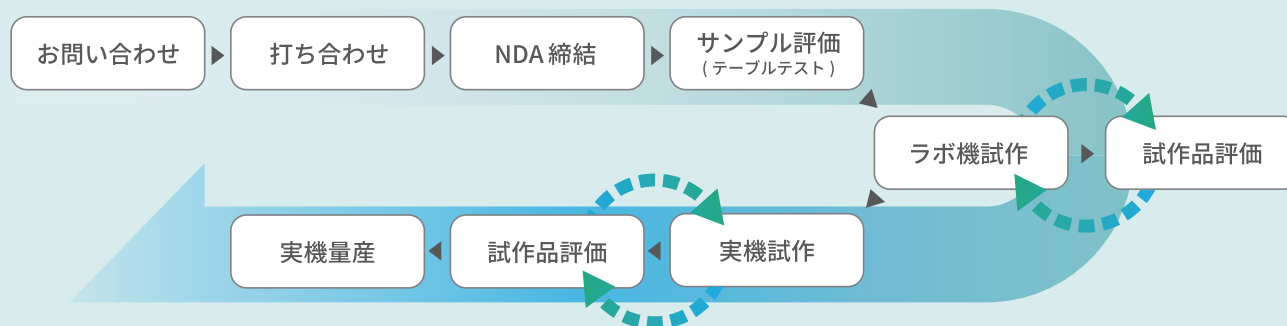
これまでの経験・実績を活かした液処方や、最適基材などの提案も可能で、お客さまの課題解決に努めます。

「こんなことがやりたい」「こんなことはできるのか」どんな些細なご質問・ご相談も、まずはお気軽にお問合わせください。

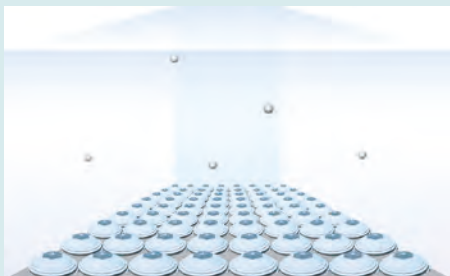
また、お客さまと一緒にモノづくりをするという考えのもとで技術開発や加工を行っていますので、

試作時には立会いをお願いしています。

※クリーンスーツやシューズは弊社にてご用意しますので、事前にサイズをお知らせください。



クラス100の高度なクリーンルームを装備

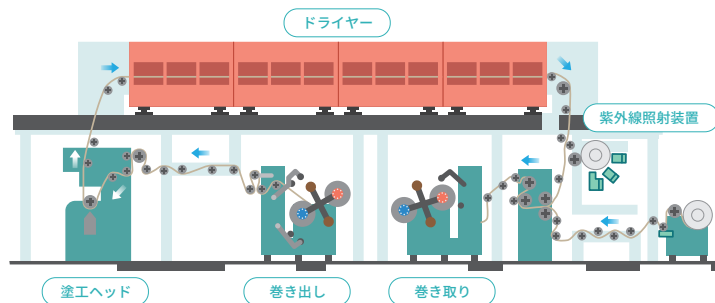


クリーン度とは、粒子径 $0.5\mu\text{m}$ 以上の粒子が、空気 1ft^3 中にいくつあるのかを記した度合いで、クラス100とはこの粒子数が 1ft^3 あたり100個以下であることを記しています。このような環境で製品をつくることでゴミによる欠陥・不良を防ぐことができ、高度なクリーンルームを維持管理できるのも弊社の強みの一つです。

※ $1\mu\text{m}$ (ミクロン)= 0.001mm 、 1ft (ft)=約 300mm

髪の毛: $20\mu\text{m}\sim 100\mu\text{m}$ 花粉: $10\mu\text{m}\sim 100\mu\text{m}$ タバコの煙: $0.01\mu\text{m}\sim 1\mu\text{m}$

コーティング



巻き出し部にセットされたフィルムは塗工ヘッドへと送り出され、塗工液が塗工されます。その後乾燥炉にて塗工液が乾燥され、巻き取り部で製品として巻き取られます。様々な塗工液に対応するため、塗工方式の異なる塗工ヘッドを複数種用意しており、工程内には紫外線照射装置、コロナ処理機等の設備もあります。

また、塗工の工程内には異物等を検知する欠陥検査装置、製品の巻き取りと同時に保護フィルムの貼り合わせ（ラミネート）を可能にする第二巻き出し装置等、多様な付属設備も導入しています。



スペック

基材厚み	5~250μm
最大基材幅	~1700mm
最大巻径	巻出し~φ850, 巻取り~φ1000

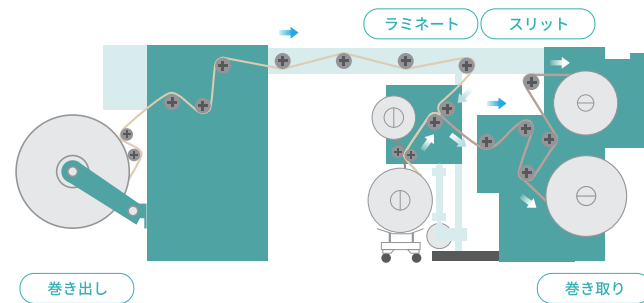
塗工方式

- ・ダイレクトコート
- ・リバースコート
- ・小径グラビアコート
- ・スロットダイコート 等

付属設備

- ・UV照射装置
- ・コロナ処理機
- ・インライン分光光度計
- ・欠陥検査装置
- ・ラミネート 等

ラミネート・スリット



巻き出し部から送り出したフィルムに別の基材を貼り合わせる、TD（幅方向）及びMD（流れ方向）でフィルムを切断し巻き取るといった加工が可能な設備です。クリーン環境下で加工可能な設備もあり、弊社で塗工した製品のラミネート・スリット加工だけでなく、お客さまが持ち込まれた製品のラミネート・スリット加工のご依頼も承っております。

ラミネートとスリットは一度で同時に加工することも可能です。異物等を検知する欠陥検査装置を備えた設備もあります。ラミネート加工時にフィルムの欠陥検査を行い、ラミネートした製品のスリット加工も同時に行いたい等、様々なご要望にお応えします。



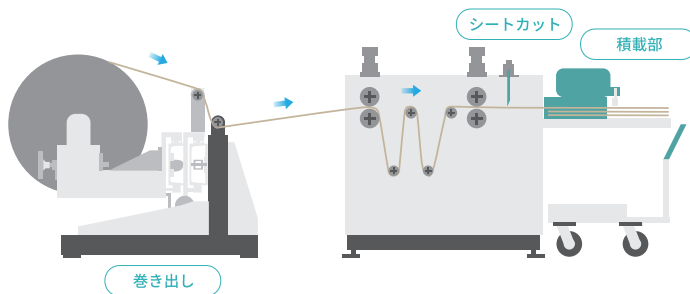
スペック

基材厚み	12~300μm
基材幅	250~1800mm
最大巻径	巻出し~φ900, 巻取り~φ900

付属設備

- ・欠陥検査装置
- ・剥離フィルム巻取り装置 等

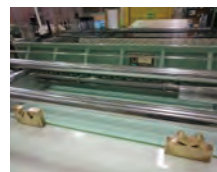
シートカッター



シートカッターはフィルムロールを巻き出し、幅は変えず枚葉にカットします。フィルムのカール（巻き癖）を取り除きながら枚葉にカットするデカールシートカッターもあります。

スペック

基材厚み	50μm~500μmのプラスチックフィルムに対応
基材幅	800mm~1500mm
コア幅	800mm~1700mm
最大巻径	巻出し~φ800mm



断裁機

シートカットされたものを断裁機で任意のサイズに正確にカットします。大きなサイズから小さなサイズまで、寸法精度の高い断裁を実現しています。

スペック

基材厚み	50μm~500μmのプラスチックフィルムに対応
サイズ	Min.200mm×200mm Max.1,000mm×1,000mm



コーティング(テスト機)

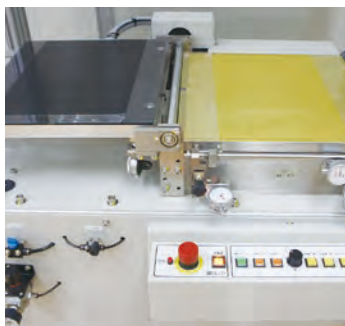
生産機に近い形でテスト塗工が可能な設備です。生産機よりもコンパクトな設計のため、フィルム基材や塗工液等の材料が少量でも試験塗工可能です。ロールtoロール構造のため、試験塗工したものを巻き取り、ロール状サンプルを試作することも可能です。



スペック	
基材厚み	8~500μm
最大基材幅	~500mm
最大巻径	巻出し~φ400, 巻取り~φ400

塗工方式	付属設備
・ダイレクトコート	・UV照射装置
・リバースコート	・ラミネート 等
・小径グラビアコート	
・スロットダイコート 等	

貼合機



板(0.5mm~5mm)へ高機能フィルムの貼合を行います。
600mm×600mmまで枚葉で貼合します。

マシニングセンター



金型等の金属3次元加工が可能。
試作から量産(アルミ)まで金型を切削します。

エージングルーム



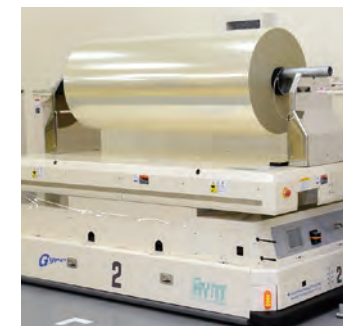
コーティング後のコート層の熟成、硬化促進のため40℃~60℃の恒温環境(立体自動倉庫内)でエージング処理を行います。

射出成型機



材料のプラスチックを溶かして、金型に流し込み、プラスチック部品を成型します。

AGV



フィルムロールは立体自動倉庫に宙吊り保管しています。立体自動倉庫と製造ラインの間はAGV(自動搬送台車)で結ばれ、人の手を介さずに運ばれます。

3Dプリンタ



A4サイズ×高さ200mmが成型できます。材料はアクリル+ウレタンの混合材料になります。積層ピッチは標準で20μm、高分解能で15μmとなり、様々なタイプの造形を行います。

製品情報

Product Information

高度なウェットコーティング技術とクリーン管理で、各種ハードコートフィルム、離型フィルム、粘着・保護フィルムなど、お客さまのニーズに応える幅広いラインナップのフィルム製品を自社で開発及び生産しています。ラミネートやスリット、断裁等の二次加工も自社で一貫して行い、保護フィルム付きや小巻のロール、枚葉などきめ細やかな対応が可能です。MADE IN JAPANに拘るフィルムコンバーターとして、技術力の高さと大手メーカーには出来ない機動力で、世界中のお客さまから信頼を得ています。

光学用ハードコートフィルム



ディスプレイ周辺に使用されるタッチパネル向けのハードコートフィルムなど、各種光学用ハードコートフィルムをお客さまの要望に合わせてカスタマイズ生産します。ハードコートの特性や後工程でのお悩みに合わせて、各種保護フィルムの提案も可能です。ラミネートやスリットにも自社で対応しています。

タッチパネル向けハードコートフィルム

- ITO用インデックスマッチング(IM)ハードコートフィルム
- 銀ナノワイヤー(AgNW)用ハードコートフィルム
- メタルメッシュ用ハードコートフィルム
- AG (Anti Glare)ハードコートフィルム

その他各種ハードコートフィルム

- 反射防止 (AR) フィルム
- 防指紋フィルム
- 高硬度ハードコートフィルム
- キズ自己修復フィルム



車載用機能フィルム



自動車のセンターインフォメーションディスプレイ (CID)、メータークラスターパネル(MCP)、ヘッドアップディスプレイ (HUD)用など、成形性や反射防止 (AR) 性能に優れた各種機能性フィルムをラインナップしています。クリーンルームにて機能層のコーティング及び各種二次加工を実施した、車載ディスプレイ用の光学フィルム製品は、国内外の自動車に多数採用されています。加工開発棟での各種加工の技術サービス (試作対応) も可能です。

ASFフィルム (AntiShutterFilm: 飛散防止フィルム) 二次加工

機能フィルムに粘着層(PSA)を付与した製品が、ディスプレイカバーに採用されています。

- 光学ハードコートフィルム
- 高精細AG (AntiGlare) フィルム
- LR (Low-Reflection) フィルム
- AR (Anti-Reflection) フィルム
- 高精細AG複合フィルム (高精細AG+LR,AR)
- モスアイ型無反射フィルム

成形用機能フィルム

インサート成形用の各種機能フィルムが、さまざまな用途で採用されています。

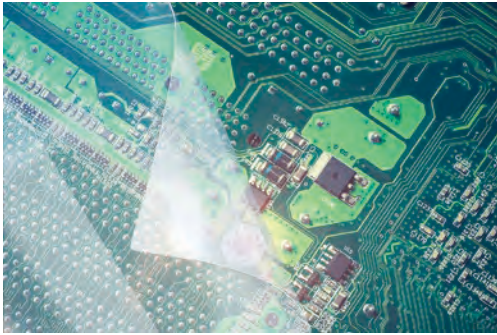
- アフターキュア型成形用ハードコートフィルム
- プレキュア型成形用ハードコートフィルム (成形重視グレード、硬度重視グレード、バランスグレード)
- プレキュア型成形用高精細AGフィルム
- プレキュア型成形用LRフィルム
- プレキュア型成形用ARフィルム

- シートカット加工
- ロールtoロールラミネート加工
- 打抜き加工
- オフラインロール検査

技術サービス(試作対応)

- 貼合加工
- シルク印刷加工
- フォーミング成形加工
- インサート成形加工
- 切削・モデリング加工
- 3Dプリンター加工

粘着・保護フィルム



PET(ポリエチレンテレフタレート)/PE(ポリエチレン)/PP(ポリプロピレン)などをベースフィルムに、さまざまなグレードの粘着製品をラインナップしています。

ハイクリーンな環境で生産し、耐熱性や汚染性に優れたこれらの製品は、電子部品や光学材料の分野で、工程用保護フィルムやスマートフォンの飛散防止フィルムとして多くの採用実績があります。

お客様の工程や要望に合わせたカスタマイズにも対応しています。

- PET
- COP
- PC
- PMMA
- TAC
- オレフィン系フィルム
- その他
- 耐熱性
- 低汚染
- アウトガス対策
- 低収縮率
- オリゴマーブロック
- 酸フリー
- 柚子肌対策



印刷用PETフィルム



PETフィルムに印刷用インキが密着しやすい特殊処理を施した製品です。片面クリアコートや片面マットコート、帯電防止タイプもご用意しています。お客様の要望に応じた保護フィルムの選定及び貼合、断裁加工や小巻スリットにも自社で対応しています。

加飾用(印刷用)フィルム

さまざまな印刷方法に適したPETフィルムをご用意しています。家電製品の銘板やスイッチ部分(メンブレンスイッチ)などインサート成形用にも多数採用されています。

工業用ハードコートフィルム

傷つきにくい処理であるハードコート層をコーティングしたPETフィルムで、エンボスや曲げ加工、反対面の印刷適性にも優れた製品です。クリアやマットなど幅広いラインナップを取り揃えています。

対応可能サイズ

保護フィルムなし、片面保護フィルム付き、両面保護フィルム付きにも対応しています。

枚葉	Min.200mm×200mm～Max.1,000mm×1,000mm
ロール品	Min.100mm～Max.1,200mm幅 Min.200m巻～
コア	(直径)3インチ/6インチ、(材質)紙/PE/ABS

製品一覧については HP (<https://www.hynt.co.jp>) をご覧ください。

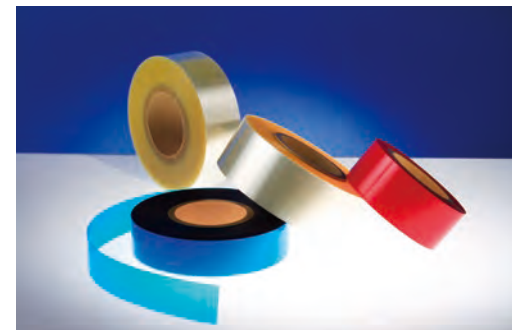
離型フィルム『クリーンセパ®』



「クリーンセパ®」はハイクリーンな環境でPETフィルムに離型層をコーティングした製品です。多様な剥離のバリエーションと、帯電防止(AS)タイプや色付きタイプ、非シリコンタイプ等もご用意しています。自社での小巻スリットやお客様の要望に応じたカスタマイズにも対応しています。

対応可能サイズ

枚葉	Min.A4(210mm×297mm)～Max.1,000mm×1,000mm
ロール品	Min.100mm～Max.1,200mm幅 Min.200m巻～
コア	(直径)3インチ/6インチ、(材質)紙/PE/ABS



製品一覧については HP (<https://www.hynt.co.jp>) をご覧ください。

研究開発



研究の立場から市場ニーズに目を光らせています。

密接な関係にあるメーカーと連携し、最先端の素材・技術を取り入れています。

独自の配合でより高い性能と外観性の優れた設計を追求しています。

性能の追求

直接お客さまを訪問してニーズを把握し、原材料メーカーとの連携によって得られた最先端の情報・知識を結びつけて、最適解へと導きます。市場動向・技術動向を熟知して、お客様のニーズにお応えします。



高効率・高品質を目指し、設備をアレンジする技術力を備えます。

ノウハウを詰め込んだ設備においてユーザーニーズに最大限応えます。

貼る・切る・成型するといった後加工も対応可能です。

生産技術の追求

国内最高レベルの生産設備と高い技術力を有する東山フィルムと、密接な関係にあるメーカーの新素材開発力との融合により、お客様の多様なニーズに応えることができます。また、その追求によって新たな技術を身につけることで、更に付加価値を高めることができます。



新事業の創出・市場進出

そうして作り出された新製品は、研究開発メンバーによる技術サポートと共に市場に届けられ、お客さまと共に拡大する国際市場での新事業を切り拓きます。



海外戦略



日本、中国、台湾、韓国 — この4カ国を同一意識、同一市場と捉え、お客様の元に直接販売する海外戦略により、日本と海外の営業、研究、技術が一体になり、製品化に取り組んでいます。その拠点とするところをTSCC(テクニカルサービスコミュニケーションセンター)といい、「品質責任を持つ」「ニーズを引き出す」「情報収集」の3つの役割を担っています。TSCCを戦略拠点として世界に向けての東山フィルムの構築を目指しています。

常に進化し続けるHYNT

わたしたちは「働く喜び 明るい未来」の企業理念のもと、お客様の声を聴き、ゼロからみんなで創り上げて、お客様に喜びをお届けすることを通じて、社会貢献と未来の創造に取り組んでいます。

その礎となるのは、「フィルムの上にさまざまな価値を乗せ、自由自在にかたちを変える」HYNTのテクノロジー。世界は常に変化を続け、予測不能な出来事が続々と起こっています。

そんな時だからこそ、わたしたちHYNTは常に進化し続けるという姿勢を貫き、活気あふれる未来の実現に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西岡 洋一

企業理念

経営理念

『働く喜び 明るい未来』

達成感と自己実現を体感することが企業で働く人の今のよろこびであり、それを求め実現し続けることにより社会貢献と未来の創造につなげることを経営理念とします。

働く喜び
明るい未来
経営理念

社是

経営理念の実現に向かい
人間の持つ無限の可能性を信じ
より高い環境の創造に努力する

会社概要

会社名	東山フィルム株式会社 (HIGASHIYAMA FILM CO., LTD.)	
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅4-5-28 桜通豊田ビル13F	
TEL	052-589-9105(代)	
FAX	052-589-9107	
URL	https://www.hynt.co.jp	
設立	1949年5月	
資本金	10億87百万円	
売上高	2019年度 単体…6,551百万円 連結…6,537百万円	
事業内容	工業用フィルムの加工	
従業員数	266名(連結270名)	
主要子会社	東舩(上海)塑胶薄膜有限公司	
海外事業所	韓国連絡事務所 日商東山薄膜科技份有限公司 台湾辦事處	
生産拠点	瑞浪工場：〒509-6104 岐阜県瑞浪市山田町字小洞2022 (瑞浪クリエイションパーク内) TEL:0572-66-0030 FAX:0572-66-0031 管理部 TEL:0572-66-2360 FAX:0572-66-2361 恵那工場：〒509-7126 岐阜県恵那市武並町新竹折85番地 (恵那テクノパーク内) TEL:0573-28-3351 FAX:0573-28-3350	
役員	代表取締役社長:	西岡 洋一
	常務取締役 研究開発担当 兼 研究開発部長:	五島 大治
	取締役 管理担当:	小林 圭介
	取締役 事業・製造担当:	水野 辰生
	取締役(非常勤):	土佐 浩平
	監査役:	大坪 清高
	執行役員 研究開発部長補佐 兼 新規事業開発室長:	廣井 良一
	執行役員 事業部長:	大原 一峰

沿革

1949年	扇風機モーター、計器用特殊変圧器等の紙巻線の製作を目的として、愛知県名古屋千種区に東山電線株式会社を設立。
1959年	愛知県名古屋守山区に新工場を建設。自社製設備にて、銅線の紙巻加工とモーター巻線加工、絶縁材加工、リード線加工を始める。
1973年	東山電線株式会社電材部を分離、愛知県名古屋守山区に東山電材株式会社を設立。
1985年	東山電材株式会社生産技術部を分離し、愛知県名古屋守山区に東山新技術株式会社を設立。
1991年	東山電線株式会社を株式会社イーテックへ社名変更。 東山電材株式会社を東山フィルム株式会社へ社名変更。
1993年	印刷部門、電子部門充実の為にフィルム用クリーンルームを改造。 印刷業界向けフィルム加工部門をさらに充実させる為、断裁設備を増強。
1995年	シンガポールにHIGASHIYAMA FILM SINGAPOREを設立。 中国上海市に東山菲爾姆薄膜(上海)有限公司を設立。
1996年	東山新技術株式会社を解散、整理。
1997年	株式会社イーテックを東山フィルム株式会社へ社名変更及び岐阜県恵那市へ本店を移転。 岐阜県恵那市の恵那テクノパーク内にクリーンルームとコーティングラインを持つ新工場を建設。
2001年	東山フィルム株式会社(旧株式会社イーテック)が東山フィルム株式会社(旧東山電材株式会社)を吸収合併し、愛知県名古屋守山区へ本店を移転。恵那第二工場が完成。コーティングマシン2号機を増設。
2003年	HIGASHIYAMA FILM SINGAPOREの株式を、100%売却。
2004年	恵那第一工場・第二工場、営業企画部において、機能性プラスチックフィルムを対象にISO9001:2000を取得。 コーティングマシン3号機とテスト専用機を増設。
2005年	名古屋工場、恵那第二工場スリッターグループにおいて、工業用フィルム製品(電気絶縁、画像関連周辺用途等)及びハーネス品(コンプレッサー用途)の製造を対象にISO9001:2000を取得。印刷材料事業拡大の為、中国上海市に東山塑料薄膜(上海)有限公司を設立(2006年7月に操業開始)。
2006年	岐阜県瑞浪市の瑞浪クリエイションパーク内に事業用借地権を取得し、瑞浪工場建設着工。
2007年	瑞浪工場完成。コーティングマシン4号機を導入(瑞浪工場1号機)ジャスダック証券取引所に上場。
2010年	株式公開買付によりエイチエフホールディングス株式会社の子会社となる。(6月)
2011年	MBOにより非公開化(12月)。
2012年	瑞浪工場にコーティングマシン5号機を導入。
2013年	韓国支社(営業拠点)設立。
2014年	台湾支社(営業拠点)設立。 大塚化学株式会社の連結子会社になる。
2018年	絶縁材料加工事業を譲渡。愛知県名古屋市中村区へ本社を移転。 瑞浪工場に加工開発棟を建設。
2019年	創業70周年。 東舩(上海)塑胶薄膜有限公司を設立。

組織体制

